

金沢大学／全国大学連合特別公開講座(無料)

「コーヒー学入門」

日時：2013年7月13日(土)

13時半～16時半(受付開始13時)

会場：広島修道大学7号館(1階)学術ホール

内容：〈講義〉

1) 「缶コーヒーの誕生」

神 英雄(浜田市世界こども美術館学芸課長)

室谷棚田出身の三浦義武が東京でコーヒーマニアとなりました。彼のルールが大評判となりましたが、戦時中に帰郷。戦後、浜田でコーヒー店を開きましたが、昭和40年に缶コーヒーを発売し、3年間にわたって販売しました。しかしながら、売掛金の回収が出来ず、経済がひっ迫して撤退せざるをえなくなりました。妻が亡くなっても一人店に立ち、なくなる直前までコーヒーを立て続けました。

2) 「変容するコーヒー文化」

中根 光敏(広島修道大学人文学部教授)

13世紀頃にイスラムの修行僧によって始まったコーヒー文化は、イスラム教圏へ広がり、17世紀にはヨーロッパのカフェ文化を開花させ、近代市民社会を産み出す社会空間を創り出しました。グローバル化が進行している現在、コーヒー文化も大きな変容を迎えています。インドネシアのスマトラ島におけるコーヒー農園とカフェ、ソウルのカフェブーム、パリの有名カフェ、イタリアのバールなどから、変容していくコーヒー文化を考察します。

総合司会：広瀬幸雄(金沢大学大学院特任教授)

問合せ先 〒731-3195 広島市安佐南区大塚東1-1-1

広島修道大学人文学部中根研究室

☎082-830-1206

E-Mail: nakane@shudo-u.ac.jp

受講料は無料です。事前の申し込みは必要ありません。

主催：金沢大学

協賛：広島修道大学

後援：社団法人全日本コーヒー協会